



皆様の声を国政に！区政に！届けました！ さらに実現を目指して頑張ります！



●姉妹都市提携15周年記念●

バンバリー市 姉妹都市提携

15周年記念親善訪問

2007年10月25日～11月3日まで、世田谷区との「姉妹都市提携15周年記念親善訪問派遣団」の一員（全12名）として、オーストラリア・西オーストラリア州バンバリー市を訪問しました。今回はホームステイを兼ねた訪問団の一行として、区立小学校代表の児童の皆さん（16名）も参加されて、現地の小学生やその家族の方々の心温まるおもてなしと、どこまでも広がる大平原や自然の雄大さに感激していました。

私たち訪問団一行も、バンバリー市で行われた「姉妹都市提携15周年再確認式」などの公式行事出席のほかに、西オーストラリア州最大の都市・パースにある「環境保全審議会」と「ボランティアセンター」を訪問しました。「環境保全審議会」では地球温暖化対策のほか、西オーストラリア州独特の野生動物や自然環境など生物多様性の保全や、森林と海の環境問題に対する政府と企業が連携した保護活動についての取り組みを学ぶことができました。

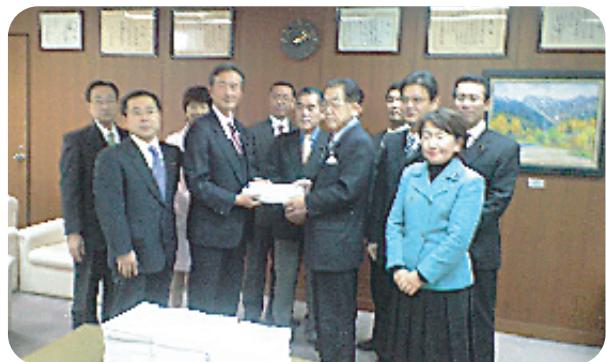
また「ボランティアセンター」では、西オーストラリア州が3人に1人がボランティア活動を行っている意識の高い地域であることや、各ボランティア機関の母体の役割を果たしている同センターの機能性、機動力、情報収集の展開、さらには各種相談事業などについて、多くのことを学ぶことができました。



署名運動の申し入れ

1) 2007年12月27日、公明党世田谷区議団は、熊本哲之世田谷区長に平成20年度予算における3点の要望の申し入れを行いました。

- ①妊産婦健診無料化拡大について
- ②子どものインフルエンザ予防接種への助成
- ③高齢者の介護や在宅生活を支える施策の充実



2) 2007年12月3日、公明党世田谷区議団は、熊本哲之世田谷区長とともに国土交通省で冬柴国土交通大臣に面会し、区内の深刻な問題である

「開かずの踏み切り解消」へ向けて、京王線沿線立体交差化実現の更なる推進を要望しました。区内沿線には20数ヶ所の開かずの踏切が存在し、交通渋滞や区民の方々の安全を脅かしている現状を訴えたのに対して、冬柴国土交通大臣は

「たくさんの開かずの踏切が存在し、多くの課題があることはひどいことだ。来年には何らかの措置を講じられるよう着手したい」と述べました。



今後とも皆様の声を区政に生かせるような質問・提案をして参りますので、ご意見・ご要望をホームページへお寄せ下さい。

公明党世田谷区議団

〒158-8504 東京都世田谷区世田谷4-21-27
TEL 03-5432-2788~2790 FAX 03-3413-7233

URL <http://www.komei-setagaya.org/> E-mail komei-setagaya@komei-setagaya.org